

猪苗代生物観察結果報告

都立江北高校生物部

1. 研究動機

江北高校では昨年度から夏の休暇期間に福島県猪苗代への合宿を実施している。今年度の合宿の捕獲結果または昨年度の捕獲結果から、その結果に至った要因やその結果から考えられる捕獲地域の状態を考察する。

2. 調査方法

①今年度の合宿で捕獲した生物の種類と捕獲場所、捕獲数を記録する。

以下は生物の捕獲に実際に用いた方法である。

・ベイトトラップ法

準備物：プラコップ2つ 10cm四方の厚紙1枚 割りばし2膳 ピンバイス 餌となる物(腐肉)

作成方法：1. 片方のプラコップに腐肉を入れる 2. もう片方のプラコップの底面にピンバイスで穴をあけ、1のプラコップに重ねる 3. プラコップを地面に埋め、厚紙と割りばしで屋根を作り、日陰にする

・シャーマントラップ…使用方法：1. シャーマントラップの蓋を固定し、トラップが作動するまで動かないようにする
2. トラップの中に餌を入れ、獣の跡がある場所に設置する

②今年度と昨年度の猪苗代の平均気温、平均湿度を調査する。

③記録を見比べ、考察する。

3. 調査結果

以下に今年度（2025/7/28～/31）の生物の捕獲結果を示す。

生物名	捕獲場所	捕獲数
カブトムシ	福島県猪苗代亀ヶ城跡	7
ウスバキトンボ	亀ヶ城跡、猪苗代湖付近、裏磐梯 五色沼自然探勝路全体	17
ミヤマアカネ		3
ヒラタシデムシ	亀ヶ城跡	2
オオヒラタシデムシ	亀ヶ城跡	13
オオヒラタシデムシ(幼虫)	亀ヶ城跡	2
マイマイカブリ	亀ヶ城跡	5
アカネズミ	亀ヶ城跡	4

表1. 2025年度猪苗代合宿にて捕獲した生物の表



写真1. アカネズミ

さらに、以下に昨年度と今年度の福島県猪苗代の平均気温と平均湿度を示す。

	2024年度	2025年度
7/29~8/1の福島県猪苗代平均気温	24.1°C(7/29:24.8°C 7/30:24.8°C 7/31:23.6°C 8/1:23.2°C)	25.4(7/29:27.3°C7/30:25.7°C7/31 :24.1°C 8/1:24.4°C)
7/29~8/1の福島県猪苗代平均湿度	91.3%(7/29:91% 7/30:92% 7/31:93% 8/1:89%)	76.5%(7/29:74% 7/30:73% 7/31:77% 8/1:82%)

表2. 2024年度と2025年度の福島県猪苗代平均気温と平均湿度の比較表(出典:国土交通省気象庁)

4. 考察

考察1. 2024年度と2025年度では平均湿度が大きく減少している。そのために、湿気の多い場所を好むオオヒラタシデムシが多く捕獲できたと考えられる

考察2. カブトムシの数が昨年より上昇している。このことから、カブトムシの主餌である樹液の出るクヌギ、コナラの本数が増えていると考えられる。

考察3. 今年度は昨年度に比べ平均気温が上昇しているため、低気温に弱いウスバキトンボが、ピークである8月よりも早く大量発生していると考えられる。

5. 展望/今後の課題

今後は動物だけでなく、植物の植生の範囲や種類の確認を行い、その土地の形態をより深く考察していきたい。